

トンネルの必要性を訴える2人の意見発表がありました。  
葛巻町からは盛岡中央消防署葛巻分署の高度救急隊長の前川忠之分署長代理が救急搬送時における1分1秒が生死を分けるお話をいただきました。



鈴木衆議院議員のあいさつ

10月13日  
第6回を迎えた今年の大会は平庭山荘に葛巻町と久慈市住民約250人が集い、鈴木俊一衆議院議員も駆けつけ開催されました。

国道281号平庭トンネル

早期着工完成促進住民大会

平庭トンネルは、  
地域振興に必要です。



久慈市山形町の木地谷トキさんの発表

真冬の凍結した峠道を理由に、来るはずのお客さんや孫が来なくなつてしまい、悲しい思いをしています。早くトンネルを建設してください。

平庭トンネルは、  
心のふるさとを  
開くカギです。

葛巻から久慈市までは、夏は55分で行くが冬は70分かかってしまい凍結した路面で助かる命が危険にさらされてしまう現状の説明がありました。一日も早いトンネルの開通をお願いします。



岩手町総合開発センターでの議員大会

第54回岩手郡町村  
議会議員大会、7月24日  
この大会は、郡内の町村が連携して国や県への要望事項を取りまとめます。このほか、「参加・協働による自治体経営に向けて」と題した講演会を開催し講師先生から町づくりのヒントをいただきました。  
取りまとめた国道・県道の改良整備、農林業振興、医療制度の改善ほか7項目についての要望は、県へは8月27日、国へは10月3日に行いました。

地域課題を連携して  
解決しよう。

一戸町・岩手町・葛巻町  
三町議員研修会、9月28日  
この研修会では、陸前高田市の山仙醤油でおなじみの八木澤商店社長河野和義さんを講師に迎え、県産大豆にこだわりを持った日本一の醤油を作ったお話を聞いた。一戸町に熱い命を吹き込んだイベントを創りあげたお話をいただきました。笑いあり涙ありの勇気をいっぱいもらった講演会に明日への町づくりの意欲を高めました。



忘れられない出合いを語る河野社長

人への出会いから、  
ふるさとの味と  
全国大鼓フェスティバル

# 請願・陳情・要望の審査結果

審査は所管する常任委員会に付託されます。

9月定例会までに提出のあった陳情・請願・要望5件、継続審査1件の計6件を審査しました。

採択しました。

産業経済

常任委員会審査

☆陳情第23号 堀合沢地区排水不良の解消及び堀合沢排水路の土砂除去等について

総務教民

常任委員会審査

☆請願第4号 義務教育費国庫負担制度堅持及び負担割合2分の1復元を求める請願について

☆請願第5号

教育予算の拡充、教職員定数の改善を求める請願について

☆請願第7号

国民医療を守るための請願について

☆要望第20号

県立葛巻高等学校の充実発展について

不採択  
としました。

総務教民

常任委員会審査

★請願第6号  
後期高齢者の命と健康を守るため後期高齢者医療制度の充実を求める請願について

理由

広域連合の計画が進行中であり今後の状況を踏まえてからの意見により



議員発議による意見書

内容を要約してお知らせします。

教職員定数の改善と  
義務教育費国庫負担  
2分の1復元を求め  
る意見書

国民医療を守るため  
の意見書

(要旨)  
子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤づくりにとってきわめて重要である。きめ細やかで豊かな教育のため、教員定数を増やすべきである。  
地方財政の格差から教育の地域格差があつてはならない。義務教育費国庫負担割合2分の1復元を強く求める。  
また、保護者の失業などから就学援助や奨学金を必要とする子どもたちが増えている。教育は未来への先行投資であり、どこで生まれ育つても等しく良質な教育が受けられるよう教育の機会均等を保障すべきである。

(要旨)  
医療費財源を確保し、すべての国民が公的医療保険制度に加入する制度を維持すること。  
医師不足を打開し、地域医療を守るための対策を国と県において積極的に行うこと。  
○医師不足地域、診療科への医師派遣と確保を行うこと。  
○妊産婦・乳幼児の命を守るため、産科、小児科確保の緊急対策をとること。  
○医師抑制政策を改め、医師・看護師養成を抜本的に行うこと。  
○勤務医・看護師が安心して働ける環境を整備すること。  
○医師・看護師不足の標欠・不足による診療報酬の減額に対して地域特例を適用すること。  
○医療費財源を確保し高齢者医療制度を充実させること。